

各位

上場会社名 株式会社 東 天 紅  
 代表者名 代表取締役社長 小 泉 和 久  
 (コード番号 8181)  
 問合せ先責任者 総 務 部 長 福 岡 廉 雄  
 (TEL 03-3828-6272)

## 平成26年2月期通期業績予想との差異並びに 特別損失及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

当社は、平成26年1月10日に公表した平成26年2月期通期(平成25年3月1日～平成26年2月28日)業績予想値と本日発表した実績数値について下記のとおり差異が発生いたしましたのでお知らせいたします。また、下記の特別損失及び繰延税金資産を計上いたしましたので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成26年2月期通期個別業績予想数値との差異(平成25年3月1日～平成26年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,350	△ 150	△ 180	△ 200	△ 7.78
今回実績(B)	6,323	△ 155	△ 180	209	8.17
増減額(B-A)	△ 27	△ 5	0	409	
増減率(%)	△ 0.4	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成25年2月期)	6,846	148	120	22	0.87

#### 差異の理由

売上高、営業利益、経常利益は前回発表予想から大きな変動はありませんが、当期純利益につきましては、下記「3. 繰延税金資産の計上」に記載の通り法人税等調整額が572百万円減少することから前回発表予想を上回りました。

#### 2. 特別損失の計上

「固定資産の減損に係る会計基準」に則り、一部の固定資産に減損の兆候が認められることから、その固定資産の回収可能性を検討しました結果、平成26年2月期末において収益性の低下が認められる固定資産の帳簿価額を回収可能額まで減額し、減損損失113百万円を計上いたしました。

#### 3. 繰延税金資産の計上

平成25年11月25日付「上野店土地建物売買契約締結に関するお知らせ」の通り、平成27年2月期に保有土地を売却することにより発生する売却益等を反映し、期末に存在する税務上の一時差異等に係る繰延税金資産の回収可能性について慎重に見直しを行った結果、将来回収可能と見込まれる部分について繰延税金資産572百万円を計上することといたしました。

以上